



すずしろ

～開拓・発展・完成～

10月 第11号

平成26年10月28日

開進第四中学校だより
校長 新村 紀昭

二学期始まる

目標に向かってチャレンジしよう

終業式では、「脚下照顧」という言葉を引用し「自らを振り返り、自分の目指す目標を見直し、目標を立て直し、自分を成長させていこう」という話をしました。

そこで、青色の発光ダイオードの発明で、ノーベル物理学賞を受賞する3人の日本人の中の1人、中村修二氏の言葉を紹介します。中村氏は自著「考える力、やり抜く力 私の方法」の中で、人生で一番大切なキーワードとして「できない理由を探すな」をあげています。同氏は専門外の開発であったため独学に近い状態で研究を始め、実験機材の部品調達から制作まで1で行い、爆発事故が起きるような過酷な実験を重ね、最終的に赤色、青色ダイオードの発明をされました。

同氏は物づくりについて「可能性だけを見据えること」「失敗の中にこそ可能性が隠されている」とも述べています。

私たちは壁にぶつかったり、失敗が重なったりすると、何か別の理由を付けて、あきらめてしまうことが多々あります。



2学期始業式「2学期の決意」

しかし同氏は、自分の手でそうした障害を一つ一つ克服していった時、他の人には見えていない「何か」が見えてくると述べています。「壁をよじ登ってでもやりとげてみるのである。時間がかかってもかまわない。遠回りしてもかまわない…。」根気強く、諦めず、安易な方向に流されず、常に自分の手で確実にやっていくこと。「手を動かし、体を動かし、目や耳を動かし、頭を働かしているうちに見えてくる。」自ら積極的に行動することの大切さが述べられています。

現在の皆さんの目標は物づくりではありませんが、目標や目的に向かっていく時の姿勢として、大切なことだと思います。自らの夢や目標に向かって果敢にチャレンジしてほしいと思います。

2学期の決意～1学期の反省を踏まえて

◇始業式で、各学年の代表者が1学期の反省を踏まえて、今後の決意を述べました。

【3年生】

私たち3年生が開四中生として学校生活を送れるのも、残り5ヶ月程度となりました。つまり受験までも5ヶ月程しかないのです。だから、日々努力を重ね、1ヶ月後にある第3回定期テストでよい結果が残せるよう頑張らなければなりません。先日もらった通知表は、一喜一憂さまざまでしたが、良かった人も悪かった人も、しっかり学習を重ね、受験生としての自覚をもち日々向上させていきたいと思います。また、残り少ない学校生活を大切に、下級生の目標となる学年にしていきたいと思います。どの行事も一生懸命がんばり、今まで以上にメリハリのある学年にして開四中の伝統を最後まで守っていききたいと思います。そして、1人1人が夢の実現のため毎日の努力を欠かすことがないよう、学年全体で取り組んでいきたいです。(3年B組 阿部敬実さん)

【2年生】

2年生の1学期は、授業は落ち着いて受けられるようになりましたが、休み時間の過ごし方に問題がありました。特に仮設校舎に移ってから、ふざける人が増えてきました。2学期には改善したいと思います。良かった点は、1年生の時に比べあいさつができるようになったことです。また、一時期チャイム着席を守れない人がいましたが、学級委員中心に呼びかけたところ、一人一人が気を付け改善されました。校外学習では昨年度の反省を生かし、自分たちで計画し行動することができました。しかし、ルールやマナーについては問題点も見られました。

2学期には職場体験や文化発表会、スキー教室があります。また、来年は修学旅行です。まずはスキー教室で今回の校外学習の反省を生かし、集団生活のルールを守って楽しい行事にしたいと思います。運動会や合唱コンクールでは、どのクラスも朝練に真剣に取り組むことでより一層の「団結力」を学びました。一人一人が全力を出し切ることができたと思います。勉強についてはこれからますます難しくなると思うので、授業に集中できるように各クラスで取り組みたいです。そして、いよいよ生徒会役員も新しく決まり2年生は名実ともに学校の中心になります。委員会や部活動で、今まで先輩方が築いてきた伝統を引き継ぎしっかりと活動していけるよう、一人一人が自覚を持ち頑張っていきたいと思います。(2年A組 南川リオさん)

【1年生】

僕ら1年生にとっては、前期は初めての経験が多かったです。入学当初、中学校の規則など分からないことも多々ありました。しかし、1ヶ月程度で慣れて生活に余裕が出てきました。そのような中で先生から注意を受けることもありました。この点は2学期も注意していきたいと思います。運動会ではクラスの中で意見が合わず、うまくいかないことがありました。夏休みは臨海学校がありました。泳げる人も泳げない人も同じコースで泳ぎました。最終日のブイの外を泳ぐコースでは、参加者全員がそのコースを泳ぎきることができました。夏休みが終わると少し落ち着いた生活ができるようになりました。1学期最後の行事は合唱コンクールでした。文化委員を中心にクラスそれぞれが一つになり取り組みました。

今後も、良い点はこれからも続け悪い点は改善を行い、2学期は1学期以上に充実した生活を送れるように、みんなで協力して頑張っていきます。(1年A組 多田麟太郎さん)

3年 修学旅行(9月25日~27日) in 奈良・京都

第1日目。台風とすれ違うように京都・奈良を目指して出発しました。新幹線の遅延も懸念されましたが、無事京都駅へ。学級ごとにバスに乗って奈良公園や法隆寺、興福寺、平等院とクラス行動で見学しました。奈良公園では東大寺大仏殿だけではなく、たくさんの鹿と戯れる生徒の姿も見られました。B組が通り雨に遭いましたが、全員元気に宿舎に着きました。



東大寺大仏殿



伏見稲荷大社

第2日目。台風一過の晴天に恵まれ、宿舎から元気に班行動で京都市内に出かけていきました。前日の夜の班長会で確認したように、各班とも班長を中心によくまとまって行動し、途中で班行動が乱れることなく、ほぼ予定どおり見学することができました。主な見学地はチェックポイントの清水寺を始め三十三間堂、二条城、銀閣寺等、伏見稲荷神社ではたくさんの生徒がおみくじを引いて運だめしをする光景もみられました。また、夜は漆器に絵付けをする体験学習をしました。作品は文化発表会で披露します。

第3日目。最後の半日はグループ別タクシー行動でした。自由に移動できる利点を生かし金閣寺や銀閣寺、遠い場所では神護寺に行った班もありました。運転手の方に見学地のガイ

ドや昼食場所を紹介していただき、古都を満喫しました。この3日間、奈良公園のガイドの方からは「皆さん真面目によく話を聴いてくれて、素晴らしい生徒さんたちですね。」看護師や宿の方からは「挨拶がよくできる生徒ですね。」との評価をいただきました。日本の伝統文化を学ぼう感じ取ろうとする姿勢の表れだとうれしく思いました。修学旅行中に学んだこと、深めた友情など、これからの生活に生かし、大切にしたいと思います。



体験学習（絵付け）



2日目 食事風景



3日目 タクシー行動

練馬区中学校陸上競技大会（9月29日）in 駒沢競技場

9月29日（月）平成26年度練馬区中学校生徒総合体育大会・陸上競技大会が駒沢オリンピック公園の陸上競技場で開催されました。本校からは陸上部を中心に男子27名、女子18名、計45名の生徒が選手・運営補助員として参加し、見事男女総合5位の成績を収めることができました。これも、オリンピック推進校としての活動や大会前の朝練習の取組の成果です。（3年生に至っては直前の修学旅行中もコンディションの維持のため、軽めのトレーニングをしました。）本当におめでとうございます。

何事も地道な積み重ねが大きな成果を生み出します。今年もマラソン大会に向けて10月27日（月）から「マラソン練習会」を開催しています。一人でも多くの生徒が参加して体力向上につなげましょう！

◆練馬区中学校生徒総合体育大会 陸上競技大会結果 総合第5位

■男子 総合第4位

- ◇3年 100m 走 第3位 佐々木孝介
- ◇共通 200m 走 第1位 小久保友寿
- ◇共通 400m 走 第3位 西原汰一 ・第8位 小杉陸人
- ◇2年 1500m 走 第5位 島尻源司
- ◇1年 100mH 第3位 米山真矢 ・第5位 浪江 薫
- ◇3年 110mH 第4位 神谷尚紀
- ◇1 2年 走高跳 第2位 田中瑛祐
- ◇共通 400m リレー
第2位 神谷尚紀・西原汰一・佐々木孝介・小久保友寿

■女子 総合第6位

- ◇共通 200m 走 第3位 室井戸絵 ・第6位 三浦奈々
- ◇共通 1500m 走 第1位 松下明香里
- ◇3年 110mH 第3位 森田未夢
- ◇1年 走幅跳 第4位 山川優希子
- ◇1 2年 砲丸投 第8位 工藤美咲
- ◇共通 400m リレー
第6位 室井戸絵・三浦奈々・森田未夢・松下明香里



合唱コンクール「届け！歌声 響け！心の奥に」（10月14日）

in 練馬文化センター大ホール

台風19号の最接近で開催が危ぶまれた合唱コンクール。生徒や教職員、保護者の思いが天に通じたのか、さわやかな秋晴れの下、全て予定どおり実施できました。ホール使用は抽選のため例年より早い実施となり、特に3年生は修学旅行を挟むため練習不足が心配されましたが、各学年・学級とも見事な団結力と集中力で、文化委員会の掲げたスローガンのとおり、素晴らしい歌声をホール一杯に響かせ、聴衆を感動させてくれました。

そして審査結果発表の時、どの学年どの学級も大騒ぎすることなく結果を受け止めていました。開会式の際、「今日は文化委員のスローガンのもと、互いを褒め讃え、感動しあえる会にしよう」と述べましたが、力を出し切った満足感や達成感が皆さんをそうさせたのではないかと感じました。この団結力や集中力を是非、これからの学校生活でも発揮してほしいと願っています。

最後になりますが、平日開催にもかかわらず280名もの保護者・地域関係者の方に参観していただきました。ありがとうございました。



吹奏楽部演奏



3年最優秀賞B組



2年最優秀賞C組



1年最優秀賞A組

◆スマートフォン・携帯電話等によるトラブルについて

10月16日、文部科学省より平成25年度児童生徒の問題行動調査結果が公表されました。その中でも「パソコンや携帯電話等で誹謗中傷やいやなことをされる」といういじめの発生件数の増加が報告されています。ライン等の無料通信アプリはその手軽さから利用者が爆発的に増加しており、トラブルも多発しています。本校でも残念ながらライン使用による生徒間トラブルが発生し、指導したところでした。当然のことですが、個人情報への無断掲載や誹謗中傷はいじめや犯罪につながります。学校でも引き続き情報モラル教育を推進していきますが、各家庭におかれましても管理と指導をよろしくお願いします。何かありましたら学校に相談してください。また、専門の相談機関もありますので紹介します。

東京都青少年治安対策本部青少年課「こたエール」電話：03-3500-5181

☆部活動大会結果 躍動する開四中生！！

- 剣道部 第44回第3ブロック秋季剣道大会(男子団体)武蔵0-3開四中 第11位(都大会出場！)
金子堯之・佐藤朝飛・平見 聡・日高彰大・中寄璃空・小泉 龍・梁本晶大
- 陸上部 第67回都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 男子共通200m 第6位 小久保友寿
男子共通4×100mリレー(練馬選抜：佐々木孝介・小久保友寿) 第5位
- 男女バスケットボール部 男子2回戦進出(対石東中63-46) 女子1回戦敗退(対豊玉中30-60)
- バドミントン部 練馬区新人大会 個人戦ダブルス 金田妹之・齊藤真美 ベスト16
- 女子バレーボール部 練馬区新人大会女子バレーボールの部 大泉学園2-1開四中 準優勝
- サッカー部 練馬区新人大会サッカーの部 練馬中2-2開四中 第8位(ブロック大会進出)
- 野球部 多摩武蔵杯 Dブロック優勝(対武蔵村山山4 10-0・対東村山1 5-2・対創価 7-0)
- 卓球部 練馬区民大会 鈴木将吾 ベスト32 森吉亮太・五十嵐拓実 ベスト64

10月31日(金) 8時30分～ 夢と未来と世界を結ぶ「1日校長先生」

是非ご参観ください！

11月1日(土) 8時40分～ 文化発表会舞台発表・13時～保護者展示見学